

新規活動について（2018年4月より発足）

名称 「里山発見！ プロジェクト」

主旨 島本町環境基本計画の第4章、重点プロジェクトには、「(3) 活かしたい！しまもとの緑プロジェクト」（本町の恵まれた緑を維持・活用するため、町内の主な植生についての探索マップを作成し、マップを利用した探索会を実施するなど緑づくりへの参加を促進します。さらに、住民の憩いと学びの場、そして生物多様性のモデル地域として、「(仮称) しまもと里山公園」をつくります。）とされています。

しまもと環境・未来ネット（島本町環境基本計画推進活動）では、それに沿った、[みどり探索プロジェクト]と[いきもの観察プロジェクト]の両グループが活動をしています。

ところが、まだ、「しまもと里山公園」づくりは取りかかられていません。

島本町の山間部（里山）には、大阪環状自然歩道、太閤道、十方山・天王山ハイキングコースが整備されています。大阪環状自然歩道は島本町を南北に縦断していて、中間地点には町立キャンプ場もあります。

これらハイキングコースに面した里山は、みどりが豊で生物の多様性に富んだ場所です。

日本文化が得意とする「見立て」を活用して、島本町の里山を「里山公園」と見立ててはどうでしょうか？

膨大な経費を要する、施設としての「里山公園」を新たに建設するのではなく、元々ある、町が制定されるよりも昔からある里山を公園と見立てます。

先に列挙したハイキングコースは、公園の様に誰にも開放されています。もっとも道沿いの森は、民有地や町有地や企業林と所有者がありますので、みだりに立ち入ることは出来ませんが、道からの観察は十分に可能です。

探索者の「眼」がそこにどんな「里山」を発見するか、「こころの里山公園づくり」です。

活動 1年目は、1) 大阪環状自然歩道 a.<大沢～ポンポン山～大沢>、4月に
2) 大阪環状自然歩道 b.<若山神社～ギロバチ峠～若山神社>7月に
3) 十方山・天王山.<水無瀬の滝～十方山～椎尾神社>11月に
4) 太閤道.<ふれあいセンター～若山～ふれあいセンター>3月に
以上の4コースを歩きます。

2年目からは、テーマを決めて、4コースで「里山発見！」の探索をします。

その一つに、専門家（植物や動物や鉱物）と共に上記コースを歩きます。

「里山」と人との関わりのあるテーマも見つけます。